

外科 この1年

外科医長 竹林 徹郎

診療スタッフ

4月に那須裕也（3年目）がNTT札幌病院へ転出し、その代わりに当院の初期研修医の岡村国茂が北大腫瘍外科に入局し、3年目の医師として残留になりました。

また2009年3月をもって、診療部長の西山徹先生が御実家のある山梨県甲府市へ戻られることとなりました。1994年6月に赴任以来、当科をずっと支えてきていただいたことは大変な御苦勞で

あったと思います。長い間、公私ともに大変お世話になり、本当にありがとうございました。これからの御活躍と御健康をお祈りしております。

2008年の手術症例

2008. 1. 1～2008. 12. 31までの局所麻酔を除いた手術総数は297件で昨年とほぼ同数となりました。鏡視下手術も119例で昨年とほぼ同数でした。

外科手術症例（局麻を除く）（2008. 1. 1～2008. 12. 31）

1) 胃・十二指腸疾患（38例）	
胃癌	34例
胃十二指腸潰瘍穿孔	4例
2) 腸疾患（95例）	
結腸癌	38例
直腸癌	21例
イレウス	8例
急性虫垂炎	22例
小腸腫瘍	1例
その他	5例
3) ヘルニア疾患（79例）	
小児鼠径ヘルニア	7例
成人鼠径ヘルニア	45例
外傷性横隔膜ヘルニア	1例
閉鎖孔ヘルニア	2例
4) 肛門疾患（7例）	
痔核	4例
その他	3例
5) 肝・脾疾患（3例）	
転移性肝癌	3例
6) 胆道系疾患（64例）	
胆石	58例
胆管癌	4例
その他	2例
7) 膵疾患（4例）	
膵癌	3例
その他	1例
8) 乳腺疾患（14例）	
乳癌	14例
9) その他	1例
全身麻酔	283例
腰硬膜外麻酔	14例
合計	297例

鏡視下手術症例（2008. 1. 1～2008. 12. 31）

腹腔鏡下胆嚢摘出術	57例
腹腔鏡下虫垂切除術	17例
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術	31例
腹腔鏡下横隔膜ヘルニア修復術	1例
腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア修復術	1例
腹腔鏡補助下イレウス解除術	4例
腹腔鏡補助下結腸切除術	3例
腹腔鏡補助下直腸切除術	3例
腹腔鏡補助下胃幽門側胃切除術	1例
腹腔鏡下胃十二指腸潰瘍穿孔手術	1例
その他	8例
合計	127例

手術総数および鏡視下手術件数（過去14年・局麻手術を除く）

